

建設工事に係る前金の上限額の撤廃について

和泉市役所 契約検査室

令和5年4月1日以降に和泉市が発注する建設工事について、受注者の資金繰りの円滑化を通じて公共工事の品質及び適正な施工が確保されるよう、現在2億円としている前金の上限額を撤廃します。また、建設工事に係る設計・調査・測量業務委託の前金の上限額についても同様に廃止します。

このことに伴い、大型工事の前金の支出時期を平準化するため、複数年度工事の前金は出来高予定額と支払限度額（関係図書や契約書等に記載）にもとづいた年度ごとの分割払いとします。次年度以降の前金請求は、市が当該年度の出来高予定額に到達したことを確認した以降の支払いとなりますのでご了承ください（請求方法は次ページ以降参照）。

前金上限額（新旧対照表）

	上限額（変更後）	上限額（変更前）
建設工事	請負金額の4割以内 <u>（上限額無し）</u>	請負金額の4割以内 <u>（上限額2億円）</u>
建設工事に係る設計・調査・ 測量業務委託	請負金額の3割以内 <u>（上限額無し）</u>	請負金額の3割以内 <u>（上限額2億円）</u>

※金額は全て万円止め

前金の分割払いの有無

	単年度	複数年度
建設工事	分割払い無し （一括払）	<u>分割払い有り</u> <u>（年度ごとの支払い）</u>
建設工事に係る設計・調査・ 測量業務委託	分割払い無し （一括払）	分割払い無し （一括払）

複数年度工事の支払イメージ

請負金額 10億円（2か年度工事）	
出来高予定額 初年度 4億円 次年度 6億円	
支払限度額 初年度 3.6億円 次年度 6.4億円	
① 初年度前金払	4億円 × 0.4 = 1.6億円
② 初年度部分払	4億円 × 0.9 - ① = 2億円
③ 次年度前金払	6億円 × 0.4 = 2.4億円
④ 竣工払	10億円 - (①+②+③) = 4億円

複数年度工事における前金は、各年度の出来高予定額と支払限度額に応じての支払いとなります。次年度以降は出来高検査又は出来高認定により出来高予定額に到達していることの確認が必要です。出来高予定額に到達していなかった場合、ペナルティはありませんが、到達が確認できるまで次年度以降の前金は請求できません。

出来高予定額・・・各年度での履行しなければならない工事量を金額で表したもの
支払限度額・・・各年度に支払うことができる上限額

※契約書に記載の出来高予定額と支払限度額は落札率を乗じた金額になります。

複数年度工事における前金の請求方法

初年度・・・初年度の出来高予定額の4割を前金請求

(必要書類：前払金保証証書)

※初年度の出来高予定額が0円の場合は、初年度は前金請求できません

次年度以降・・・1. 請求書等を市に提出

どちらかを選択

1-1. 出来高検査を受ける場合の提出書類

・和泉市建設工事前金払認定請求書(様式第1号)

※出来高検査を完了している必要があります

1-2. 出来高認定を受ける場合の提出書類

・和泉市建設工事前金払認定請求書(様式第1号)

・工事履行報告書(様式第2号)

↓

2. 和泉市建設工事前金払認定結果通知書(様式第3号)を西日本建設業保証等に提出し、前払金保証証書の発行を受ける

↓

3. 次年度分の出来高予定額の4割を前金請求

※次年度以降の前金請求について、前年度の出来高予定額が0円の場合は出来高の確認をせずに前金請求を行うことができます。

様式第1号（第4条関係）

和泉市建設工事前金払認定請求書

年 月 日

和泉市長 あて

請負者 所在地
商号又は名称
代表者職・氏名

印

下記の工事について、前金払を請求するための要件を具備していることの認定を請求します。

工 事 名	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
契 約 金 額	円
前金払請求年度	① _____年度分の前金払請求のため、 ② _____年度分の出来高認定を請求します ※②は①の前年度としてください
当該会計年度の 前年度の 出来高予定額	円 ※上記②の年度分の出来高予定額を記載してください。 出来高予定額は工事請負契約書内に記載されています。

(注)

- 1 認定資料として様式第2号の工事履行報告書又は工事請負契約書に基づく工事履行報告書を添付してください。
- 2 変更契約があった場合は変更後について記入してください。

様式第2号（第4条関係）

工事履行報告書

年 月 日

和泉市長 あて

請負者 所在地
商号又は名称
代表者職・氏名

下記出来高に相違ありません。

記

工 事 名			
工 期	年 月 日 ~		年 月 日
契 約 金 額			
当該会計年度の 前年度の出来高予定額			
月 別	予定工程 %	実施工程 %	備考
年 月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			

※当該会計年度の前年度の出来高予定額に対し、実施工程が100%以上となるよう記載

工事担当確認欄

総括監督員	主任監督員	監督員

様式第3号（第4条関係）

和泉市建設工事前金払認定結果通知書

年 月 日

様

和泉市長

年 月 日付、前金払を請求するための認定請求について、下記のとおり結果を通知します。

記

工 事 名	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
契 約 金 額	円
前金払請求年度	年度前金払請求のため
前金請求の認定結果	認定する ・ 認定しない
摘 要	